

平成 23 年 9 月 12 日

「あしぎんサマーキャンペーン」円定期預金お預入れ額に対する 義援金の寄付について

東日本大震災により被害を受けられた皆さまに対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

足利銀行（頭取 藤澤 智）では、6月1日から8月19日まで実施しておりました「あしぎんサマーキャンペーン」において、お客さまにお預入れいただいた円定期預金の金額の0.01%相当額を東日本大震災復興支援として寄付させていただくこととしておりました。

お客さまのお陰をもちまして、本キャンペーンにおける円定期預金の総額は約170億1千万円となり、このたび下記のとおり寄付いたしました。この義援金は被災された方々の救援や被災地の復興に役立てていただきます。

多くのお客さまに本キャンペーンの趣旨にご賛同いただきまして、誠にありがとうございました。

記

1. 寄付日

平成 23 年 9 月 12 日(月)

2. 金額

1,710,000 円

3. 寄付先

日本赤十字社

以 上

【これまで当行が取り組んだ東日本大震災への義援金支援】

1. 3月より当行窓口「募金箱」を設置。また、インターネットバンキングのご利用など窓口以外での義援金お振込みニーズにお応えするため当行独自の「義援金受付口座」を開設。お客さまにご協力いただいた「募金箱」および「義援金受付口座」の合計額 13,044,703 円 (23年8月末現在) を日本赤十字社栃木県支部に寄付。
2. 3月、栃木県における「東北地方太平洋沖地震の被災者支援義援金（とちまる募金）」に 3千万円 を寄付。
3. 4月、栃木県の産業支援、観光支援のため 5千万円 の支援を決定。
 - (1) ゴールデンウィーク中に栃木県道路公社が管理する5つの有料道路の通行料金の無料化を支援(2千万円相当)。
 - (2) 「げんき栃木！夏の観光キャンペーン」および「諸外国大使等の視察旅行」の支援(1千万円相当)。
 - (3) 8月、「ゲルマニウム半導体検出器装置1セット」および「サーベイメータ7台」を購入し、栃木県に寄贈(2千万円相当)。
4. 足利銀行およびグループ各社の役職員が協力し、下野新聞社、とちぎテレビ、日本赤十字社栃木県支部に合計 5,731,444 円 を寄付。